

# 百合樹

発行  
岡山市北区祇園866  
旭川荘  
障害者支援施設  
愛育寮  
発行人 小林 由典  
TEL 086-275-4644  
FAX 086-275-5645  
<http://www.asahigawasou.or.jp/aikuryo/>



**「春よ来い、早く来い」**

愛育寮の桜のつぼみも膨らんで、春の訪れを告げています。新型コロナウイルスのニュースが入ってから早一年、春夏秋冬と季節は廻りましたが、私たちにとっては我慢の日々が続いています。遠く離れて暮らす家族と過ごすささやかなひと時、仲間との親睦会、旅行、芸術鑑賞・少し前まで当たり前だと思っていた日常を取り戻すことにこれほど時間がかかるのは、あの頃は想像できませんでした。幸いにもこの間、愛育寮にウイルスは侵入してきませんでした。今後万一施設内で感染者が出た場合、最小限で収束できるように、人員配置やゾーニングのシミュレーション、必要物資の備蓄確保等、手探りながら危機感を持って対策を講じています。

明るい話題と言えば、今年度は感染性胃腸炎やインフルエンザなど流行性疾患の発生がなく、皆さんお元気で過ごされました。手洗いの徹底やマスク着用の効果でしょうか。現在行政の指導のもと、ワクチン接種に向け準備も始まっています。マスクを外して笑顔で会える春を心待ちに。お互いに健康第一で今を乗り越えましょう。ファイト！

福本 悦子

## 自治会活動



今年度はコロナ感染予防の為、4〜6月は中止し、7月から毎月1回開催しました。かき氷会食やクリーン作戦など行いました。ゴミ拾い運動は旭川荘内のゴミ拾いを行いました。12月と1月にもお楽しみ会や書初めを企画しましたが体調不良の方がおられ安全の為に中止となりました。感染予防をしながら、今後も有意義な時間をもてるようような企画のサポートをしていきたいと思えます。

## 職員研修



12月10日、岡山産業保健総合支援センター促進員大森一女氏を講師としてお招きし、心の健康とストレスケアをテーマに、職員研修を実施しました。メンタルヘルスの基礎知識だけでなく、セルフケアの大切さやミラークを基に自己・他己理解の重要性についてもお話いただきました。参加者からは、利用者支援に生かしたい！と前向きな声が多く聞かれました。

## お元気で！！



1月21日、中村すみれさんが「旭川敬老園」に入居となり、昭和55年から皆さんと一緒に過ごしてきた愛育寮を退所されました。いつも皆さんが気にかけて声を掛けてくださる人気者のすみれさんでしたので、敬老園でもきつと多くの人に囲まれて過ごされるでしょう。

# 今年度を振り返って

## はるにれ棟

昨年6月に女性4名が加わられ、日々それぞれ好きなこと、得意なことを活かして活動(ペグ、紙ちぎり、ブロックなど)し、ドライブ外出、会食など楽しい時間を過ごしてきました。

笑顔と笑い声にあふれ、コロナに負けない明るさと元気で1年過ごしました!



## アイビー棟

アイビー棟では武村さんが還暦を迎えられ、感染予防に注意をしながら、盛大にお祝いをさせていただきました。また、自粛生活が続く中、何か楽しいこと・新しいことをしようと、初のトウモロコシ栽培をしました。自分たちで育てたトウモロコシはちよつと硬かったけど、甘くてとても美味しかったですよ!



## あかしや棟

今年度は6月より4名の利用者の方が増え、12名で生活されています。コロナ禍で昨年のように会食や外出が多くはできませんでしたが、中でも感染症対策をとりながら、可能な範囲で外出や会食、イベントに参加され楽しんで来られました。来年度も出来る範囲で、利用者の方が楽しめるような企画をしたいと思っております。



## あんず棟

年度途中、退所者が1名おられ、現在11名のあんず棟。ご利用者の方は、日々泣いて笑って楽しんで生活しています。平均年齢58歳、いろいろな体の不調が気になるお年頃ですが、これからますます、充実した日々を過ごしていただけたように、まだまだこれから頑張ります。



## つばき・アトリエ

つばきは、それぞれが興味のある事を少し増やし、安全に通所できるように環境を整えることを心掛けました。アトリエでは、作品展示や販売の機会が殆ど無くなりましたが持ち前の根気と明るさで日々楽しく作品作りに励みました。



## ミモザ棟

コロナのため、なかなか外出に行けなかったですが、ケーキ会食やお弁当会食など、感染対策を行いながら、皆が好きな物を食べて、楽しんで笑顔になれることを大切にしました。射越さんが還暦を迎えられ、お祝いも行いました。



## オリーブ棟

オリーブ棟では調理会食(ラーメン、そうめん、餃子など)を取り入れ、いつもと違った雰囲気作りを大切に楽しい時間を皆と共有しながら過ごしました。2月には河本弘子さんが還暦を迎えられました。これからも元気で明るいオリーブ棟になるように過ごしていきたいです。



# 忘年会・新年会

各ユニットで感染予防対策を行いながら、お弁当、外食、出張シエフといつもと違うご馳走を楽しみました。あんず棟ではフーズセンターお手製のクリスマスメニューで目にも心にも楽しいひと時となりました。来年度は盛大に忘・新年会できるといいですね。



# 餅つき・とんど焼き

「無病息災!コロナ退散!」を願って毎年恒例の餅つき・とんど焼きをしました。コロナ禍で我慢の毎日ですが、恒例の行事を無事に皆で行えることに感謝しながら、利用者様の弾ける笑顔に職員も元気をもらいました。

